

水と油と高分子のスペシャリストとして社会の発展に貢献する

第56期決算説明会

(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

株式会社 **MORESCO**

MORESCO Corporation

<http://www.moresco.co.jp/>

東証一部 5018 (石油・石炭製品)

2014年4月

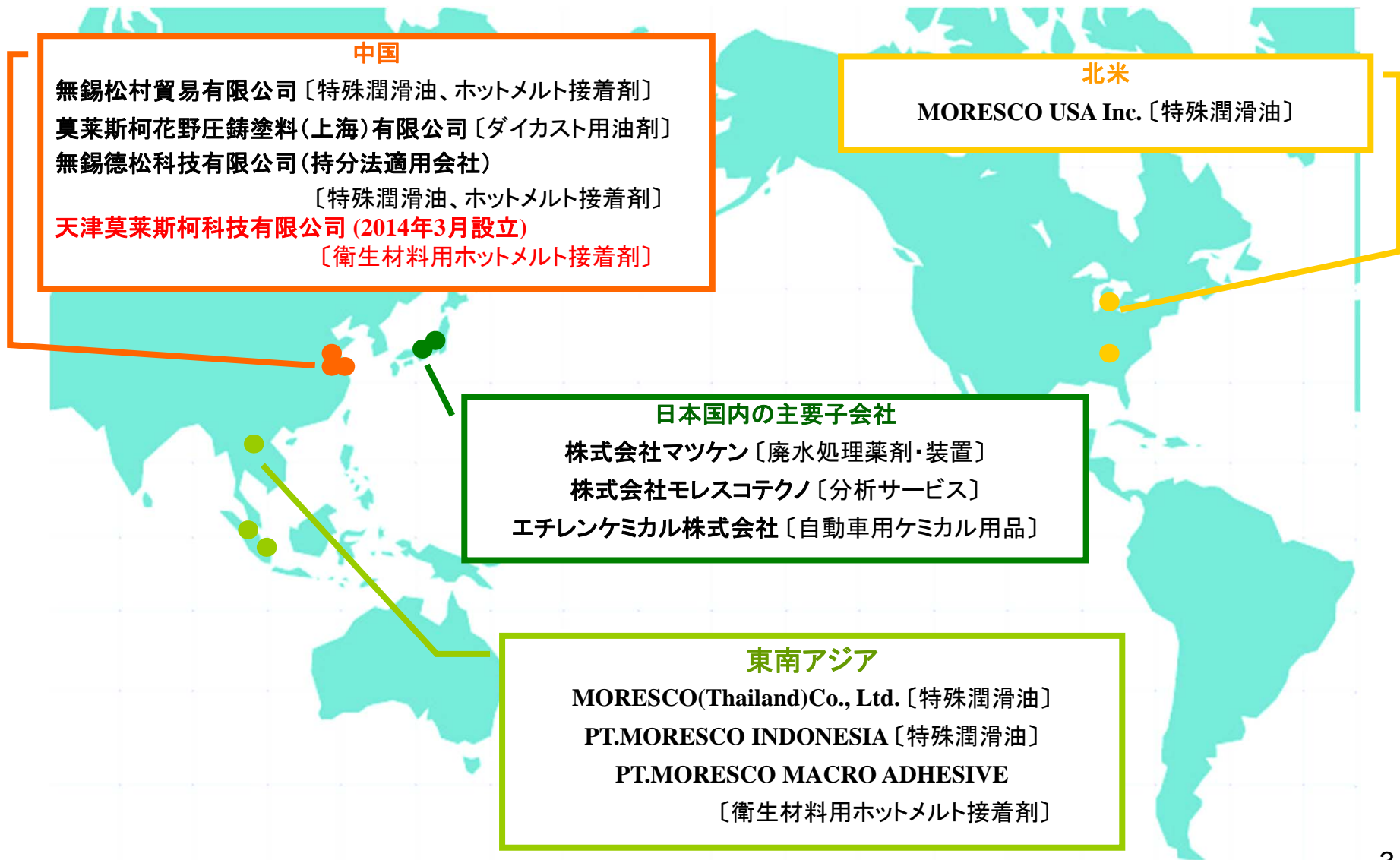
株式会社 MORESCO

MORESCO Corporation

神戸市中央区港島南町5丁目5番3号

設 立	1958年10月（昭和33年）
代 表 者	代表取締役会長 中野正徳 代表取締役社長 赤田民生
従業員数	284人[単体]、588人[連結] （2014年2月末日現在）
資 本 金	2,091百万円
事業内容	特殊潤滑油、素材、ホットメルト接着剤などの 化学品の開発・製造・販売
売 上 高	23,724百万円（2014年2月期：連結）
経常利益	2,012百万円（2014年2月期：連結）

MORESCOグループの国内外拠点

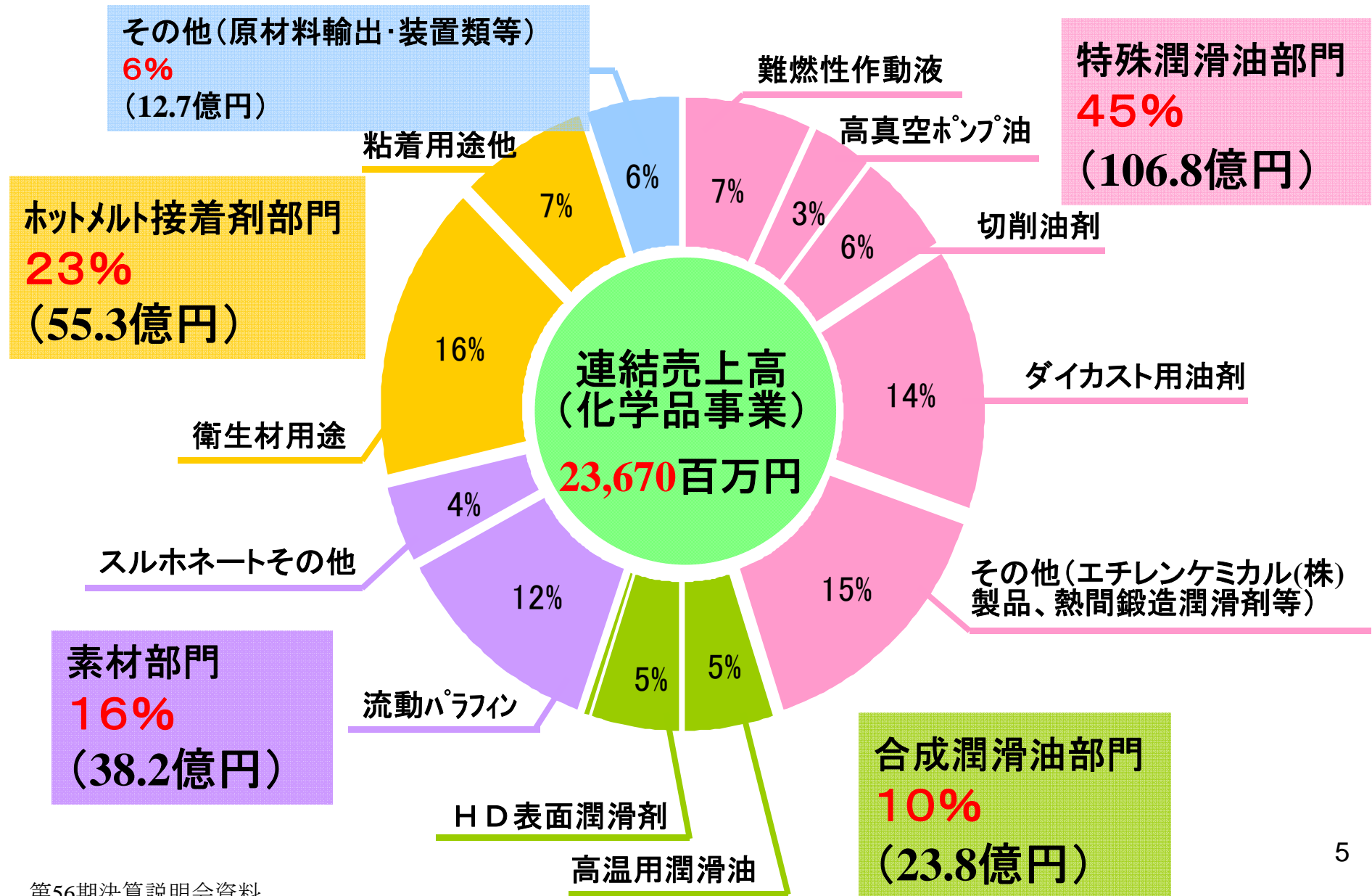


事業内容

売上比率(14年2月期)

化学品 事業	特殊潤滑油部門	自動車、鉄鋼産業等向けの 特殊潤滑油	45%
	合成潤滑油部門	自動車用高温グリス原料、 ハードディスク表面潤滑剤	10%
	素材部門	化粧品・ポリスチレンの原料油、 LiB膜生産用、他	16%
	ホットメルト接着剤部門	紙おむつ等の衛生材、ラベ ル・自動車向け等の接着剤	23%
関連 事業	廃水処理装置・処理薬剤等の販売 (株式会社マツケン)		6%
	分析試験 (株式会社モレスコテクノ)		
賃貸ビル事業	モレスコ本町ビル(大阪市中央区備後町)		0.2%

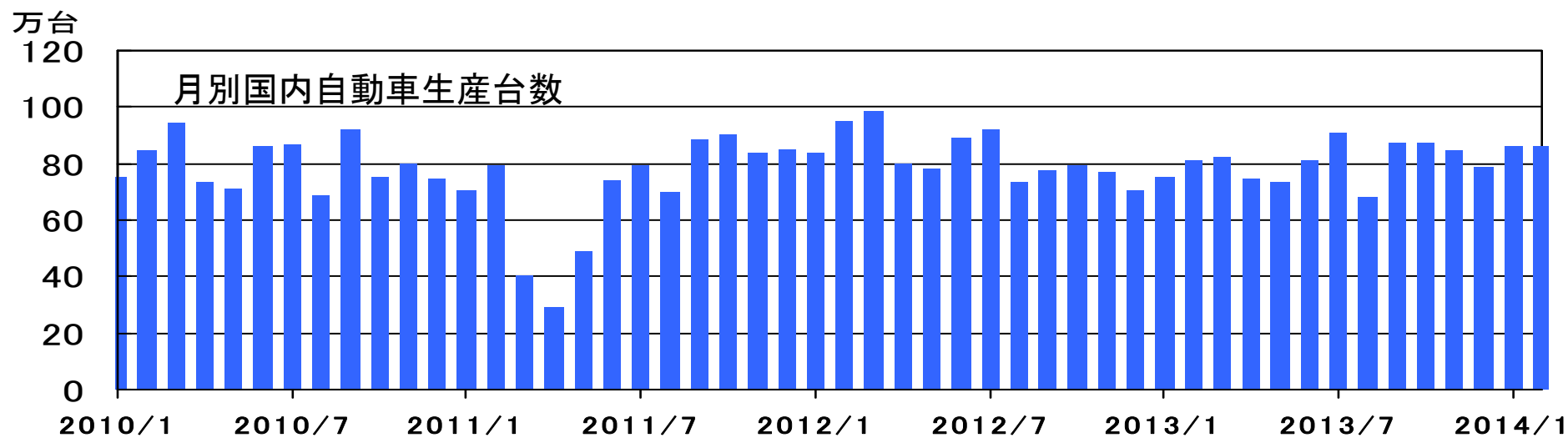
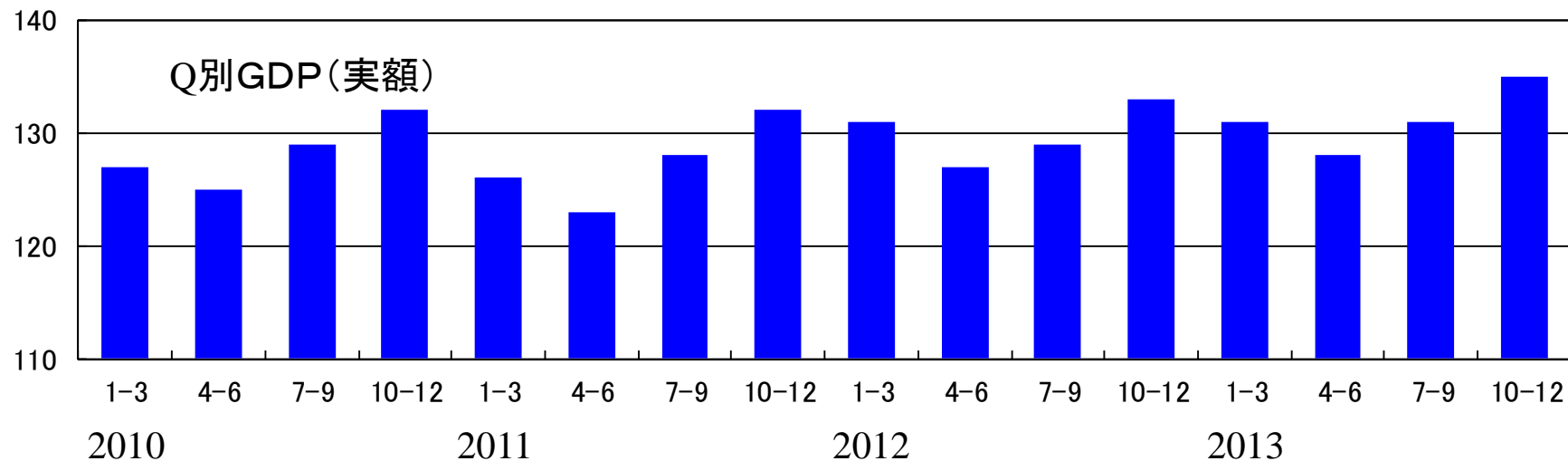
化学品事業の売上高構成 (平成26年2月期)



当期の経営環境(1)

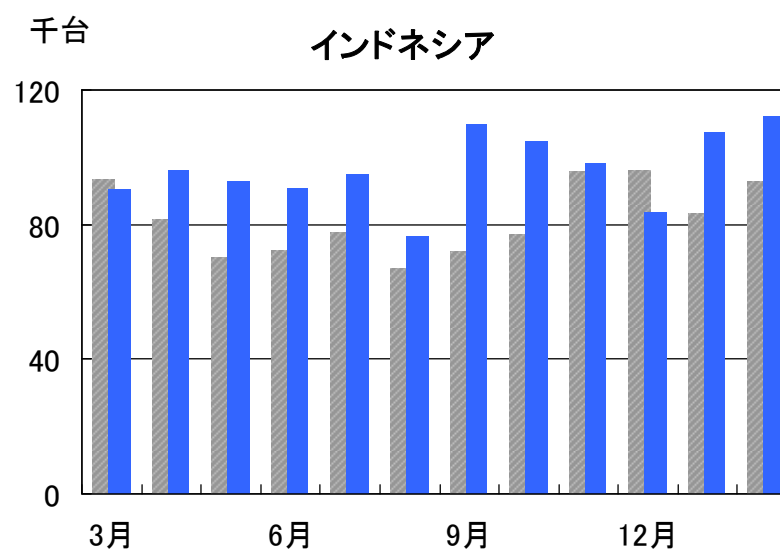
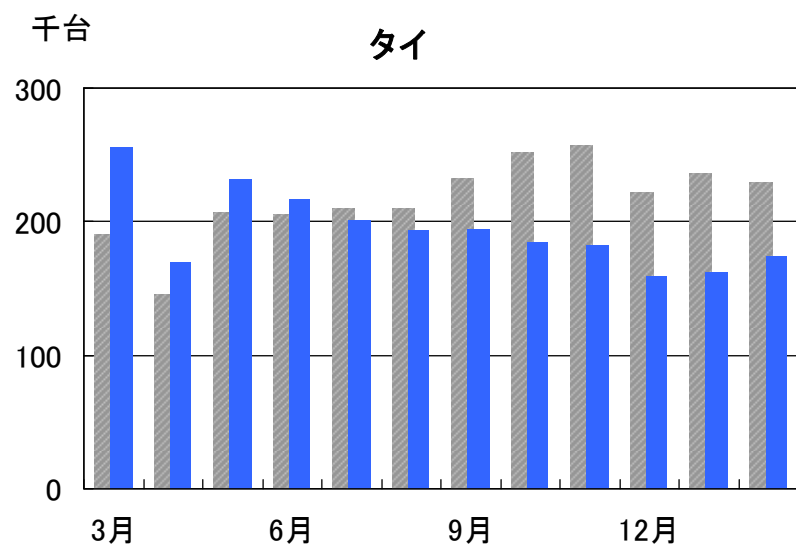
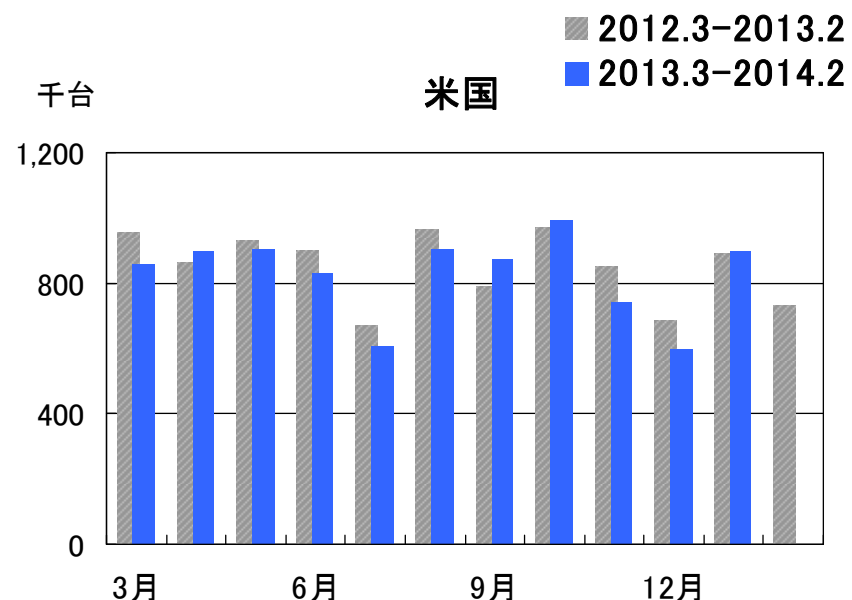
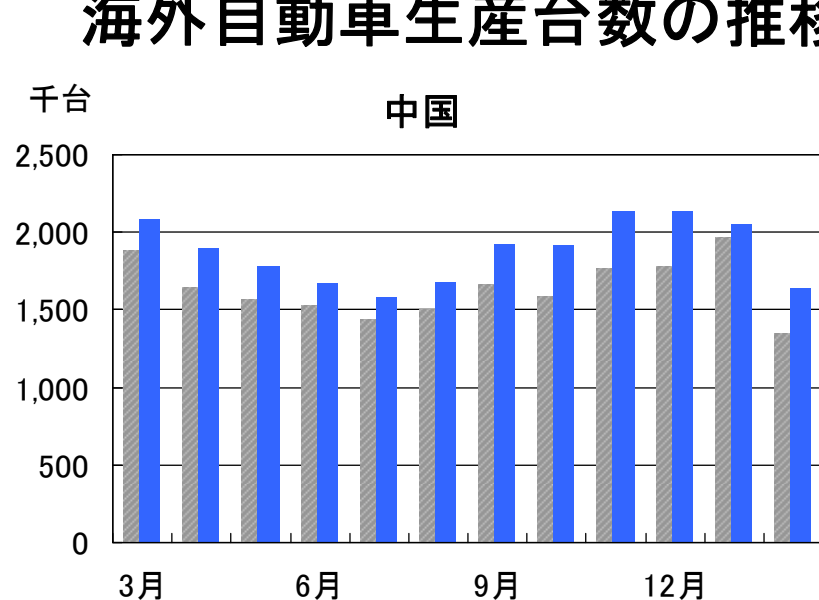
(兆円) GDPと国内自動車生産台数の推移

資料:内閣府

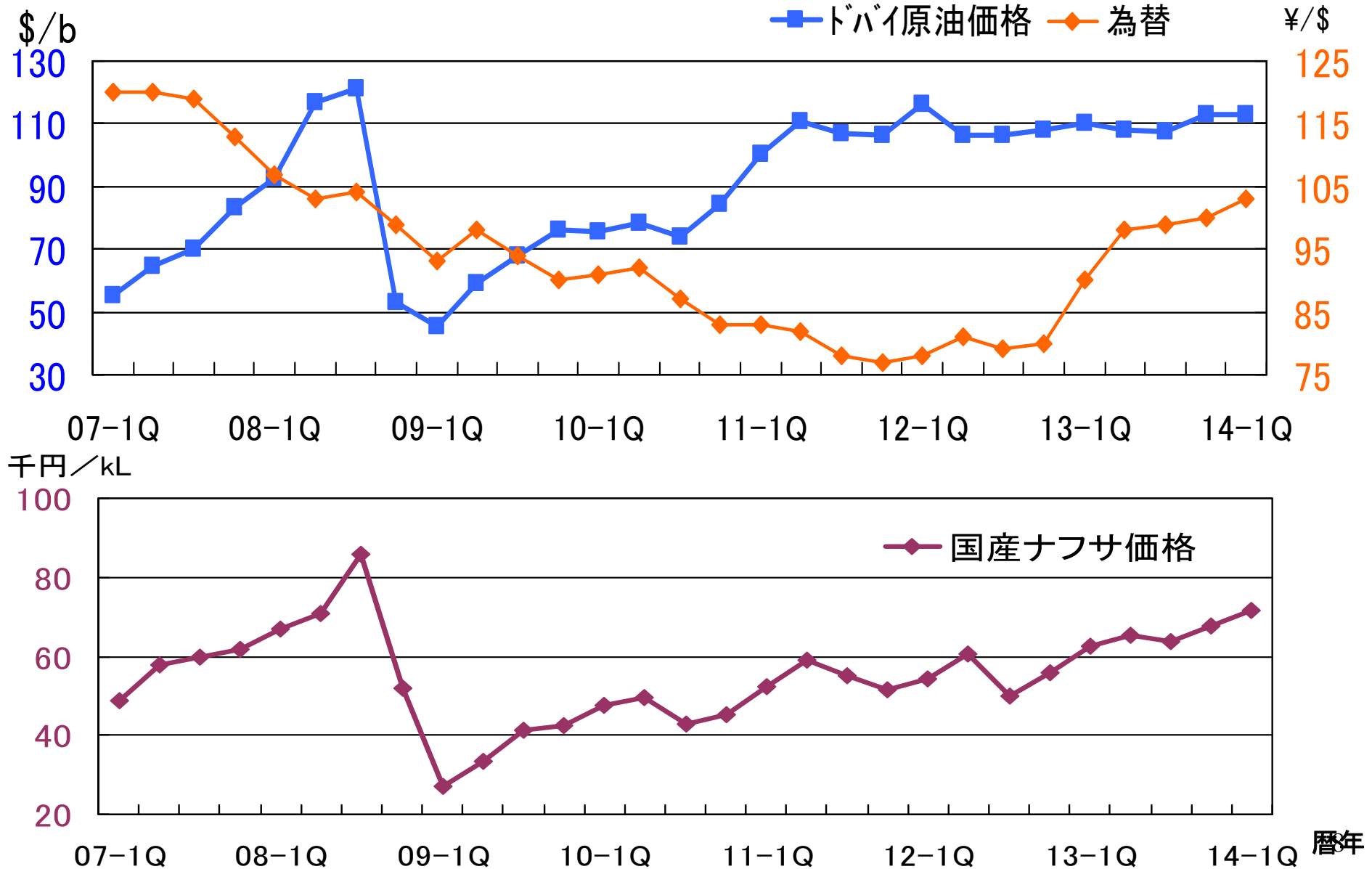


当期の経営環境(2)

海外自動車生産台数の推移



当期の経営環境(3)



決算説明

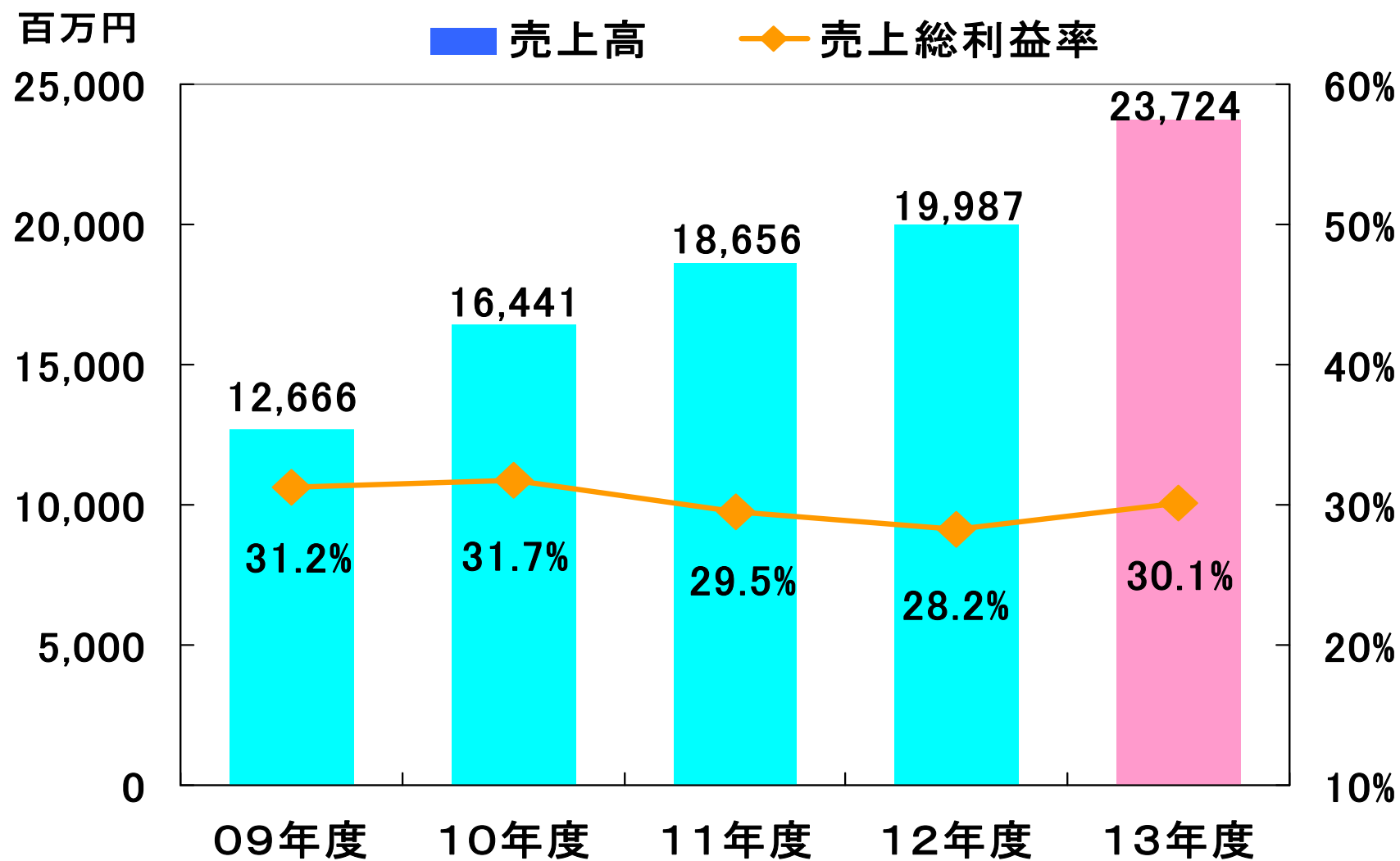
(2014年2月期)

決算概要 連結損益計算書

単位:百万円

	13/2期	14/2期	前期比
売上高	19,987	23,724	+19%
売上総利益	5,642	7,148	+27%
販管費	4,742	5,330	+12%
営業利益	901	1,818	+102%
営業外損益	268	195	△27%
経常利益	1,169	2,012	+72%
税引前利益	1,177	2,012	+71%
当期純利益	662	1,212	+83%

売上高,総利益率の推移

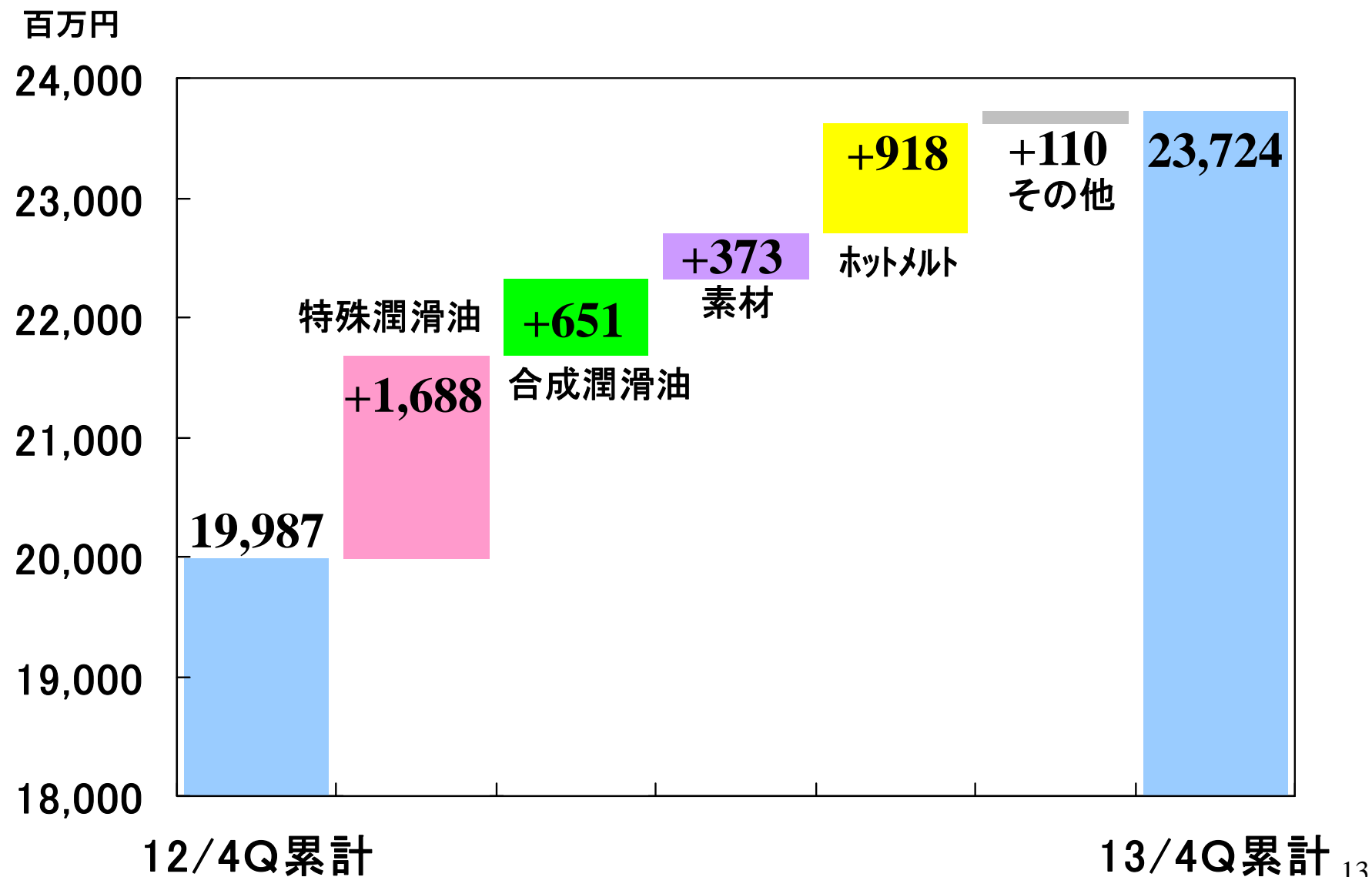


部門別売上高の内訳

単位：百万円

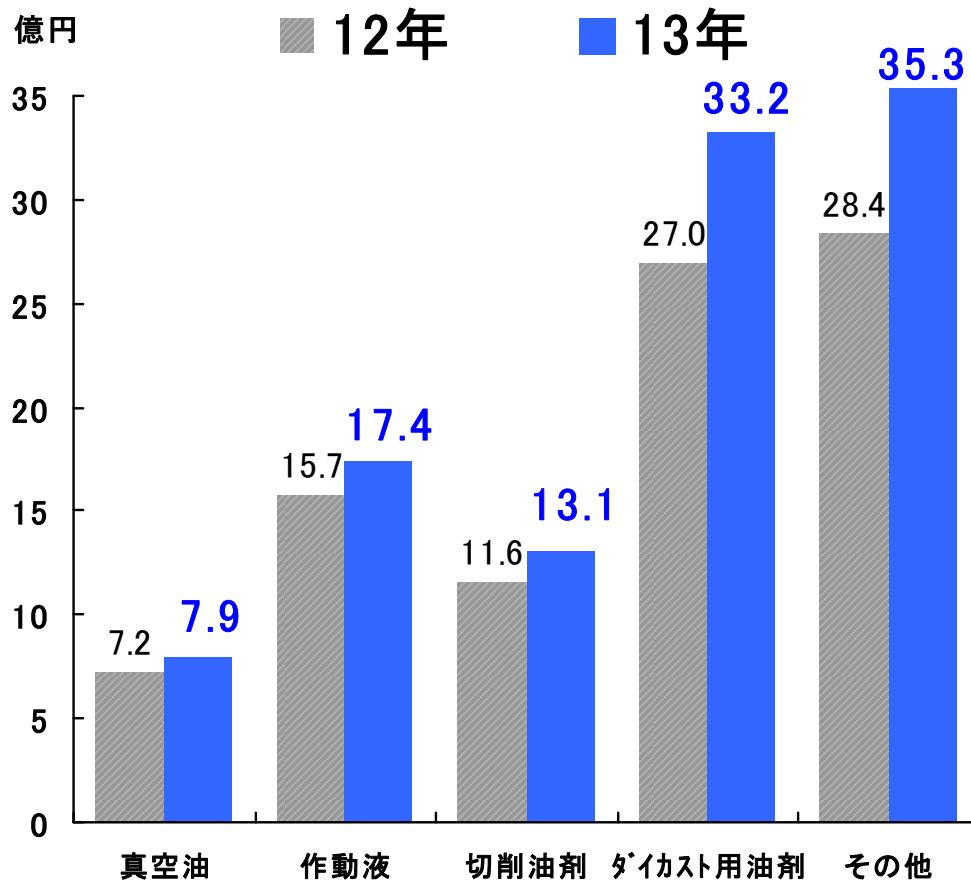
	13/2期	14/2期	前期比
特殊潤滑油部門	8,993	10,681	+19%
合成潤滑油部門	1,729	2,380	+38%
（うち、HD表面潤滑剤）	（712）	（1,200）	（+69%）
素材部門	3,446	3,818	+11%
ホットメルト接着剤部門	4,608	5,526	+20%
その他	1,155	1,265	+10%
化学品事業計	19,930	23,670	+19%
ビル事業	56	54	△5%
売上高合計	19,987	23,724	+19%

部門別売上高の増減



当期の実績（特殊潤滑油部門）

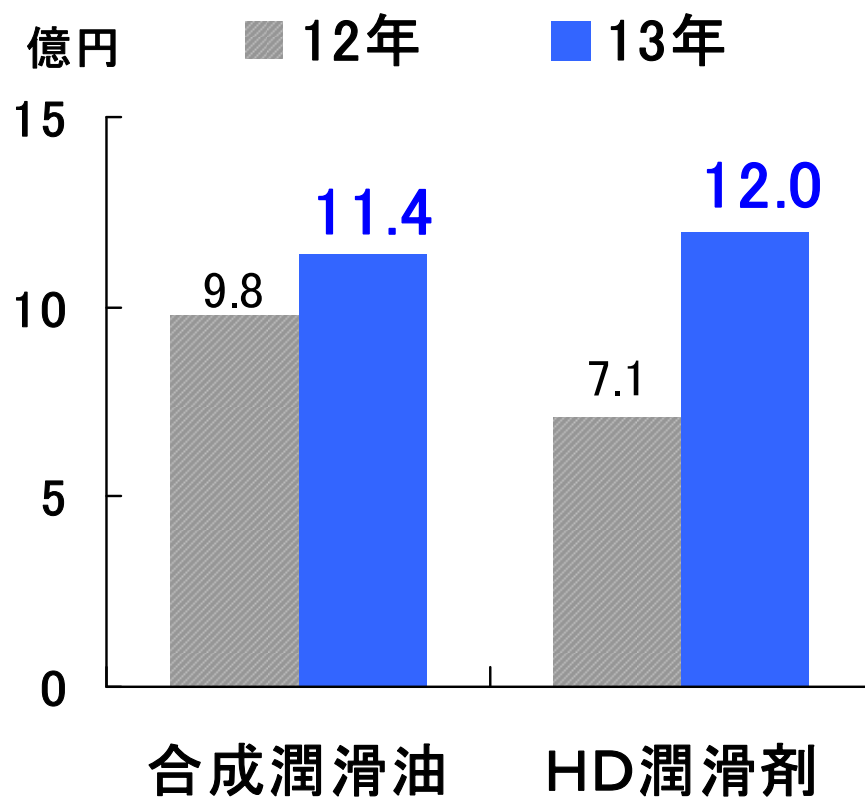
◆部門全体の売上は前年比18.8%増(10,681百万円)
数量は 7.3%増



- 難燃性作動液
・中国で自動車生産の伸びにともない増加
- アルミ用、マグネシウム用ダイカスト用油剤
・中国、東南アジアで増加、日華化学(株)譲り受けを含む
- その他
・日華化学(株)から譲り受けた熱間鍛造潤滑剤が増加

当期の実績（合成潤滑油部門）

◆部門全体の売上は前年比37.7%増(2,380百万円)
数量は 14.2%増



➤高温用潤滑油

自動車向けグリース用途等

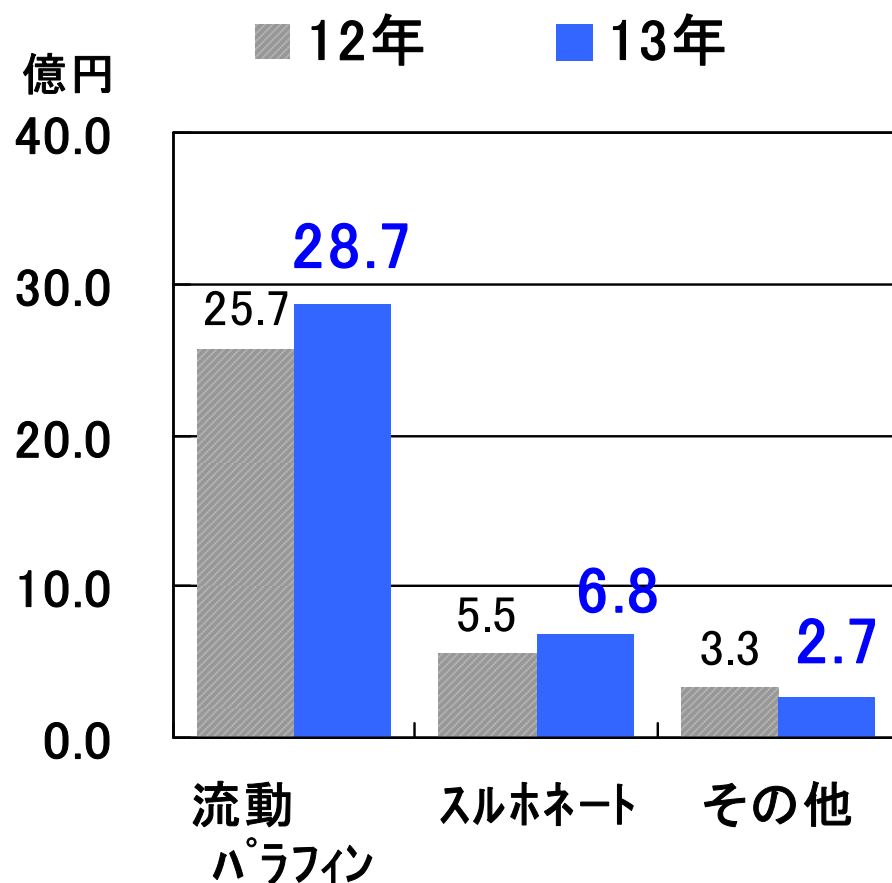
- ・自動車の生産拡大により好調が持続

➤ハードディスク表面潤滑剤

- ・高性能新製品の採用が進み過去最高の売上高

当期の実績（素材部門）

◆部門全体の売上は前年比10.8%増(3,818百万円)
数量は 7.8%増



➤流動パラフィン

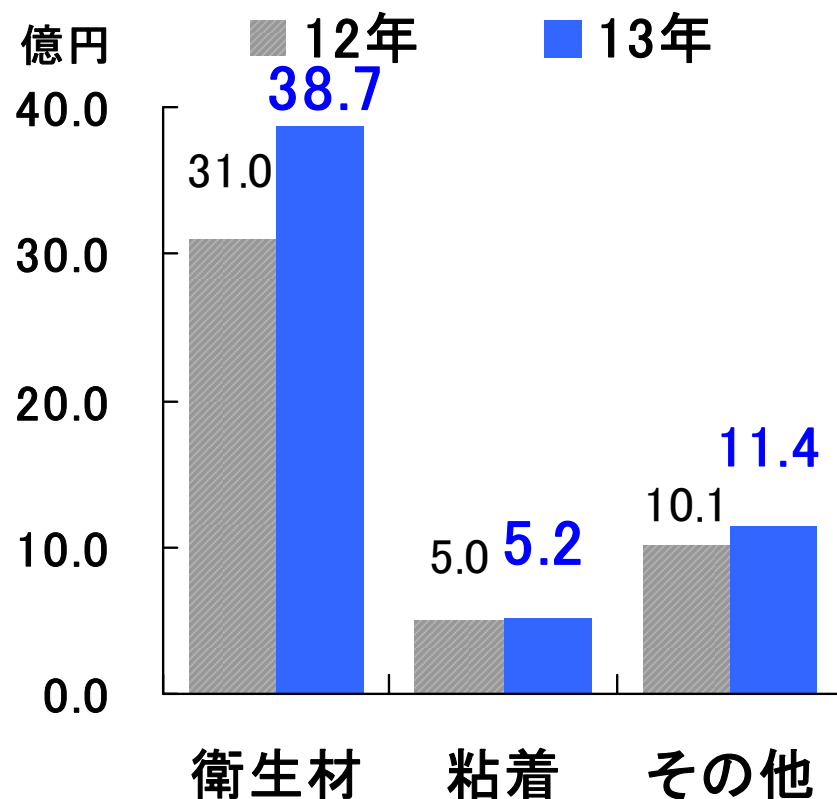
・ポリスチレン樹脂添加剤向け用途
やリチウムイオン電池向けが堅調
に推移

➤スルホネート

・金属加工油の添加剤向けが輸出や
国内向け共に増加

当期の実績（ホットムルト接着剤部門）

◆部門全体の売上は前年比19.9%増(5,526百万円)
数量は 21.1%増



- 紙おむつ向け
 - ・インドネシアの子供向けが増加
- 粘着分野は堅調に推移
 - ・ビジネスフォーム向けが増加
- 空気清浄機用フィルター接着剤が好調
 - ・PM2.5の影響など

新製品売上高

単位：百万円

	13/2期	14/2期	前期比
新製品売上高	2,627	2,581	△2%
新製品売上高寄与度	13.1%	10.9%	

売上に貢献した新製品

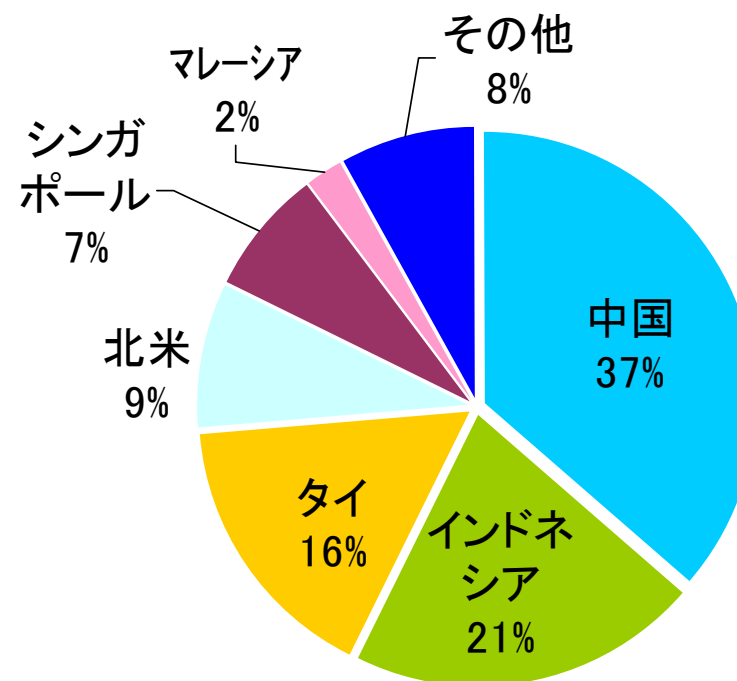
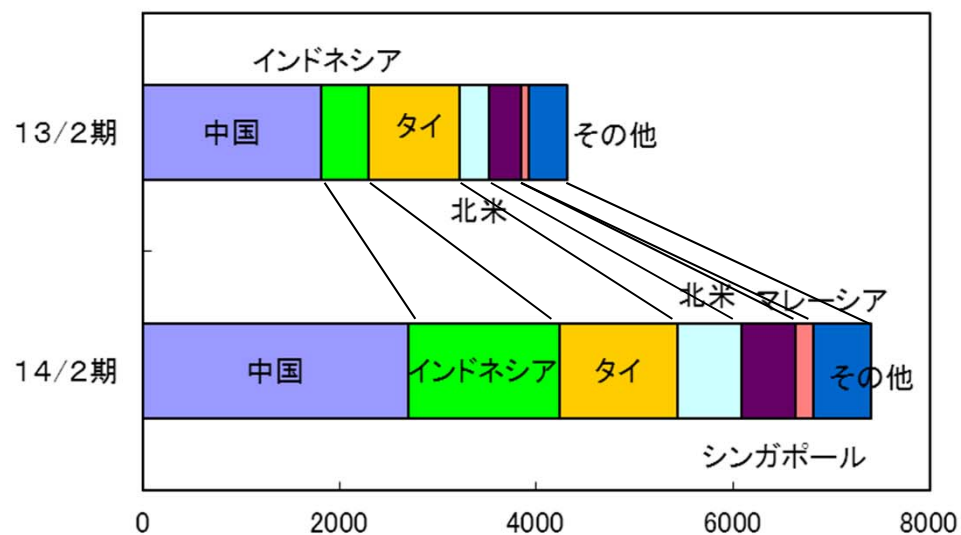
- ・合成潤滑油 (ハードディスク表面潤滑剤)
- ・難燃性作動液 (潤滑・耐熱・耐酸化安定性向上タイプ)
- ・ダイカスト用離型剤 (少量塗布・高温付着開発品)
- ・切削油剤 (加工性に優れたエマルジョンタイプ)
- ・ホットメルト接着剤 (大人用紙おむつ組立用、ビジネスフォーム用)

海外売上高

単位：百万円

	13/2期	14/2期	前期比
海外売上高	4,318	7,404	+72%
海外売上高比率	21.6%	31.2%	

14/2期 国別売上高比率

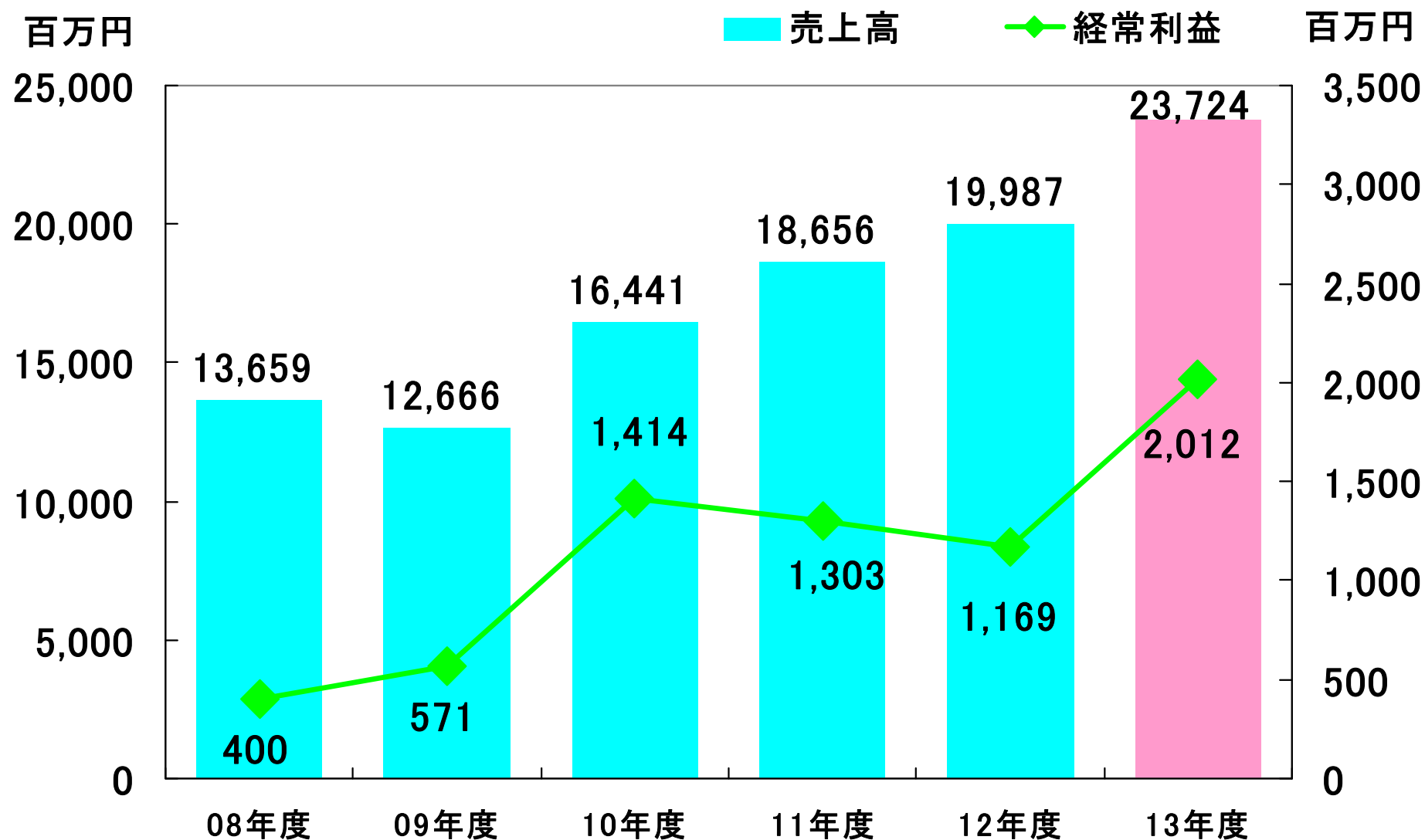


決算概要 連結損益計算書

単位:百万円

	13/2期	14/2期	前期比
売上高	19,987	23,724	+19%
売上総利益	5,642	7,148	+27%
販管費	4,742	5,330	+12%
営業利益	901	1,818	+102%
営業外損益	268	195	△27%
経常利益	1,169	2,012	+72%
税引前利益	1,177	2,012	+71%
当期純利益	662	1,212	+83%

連結 売上高と経常利益の推移



販売費・一般管理費

単位：百万円

	13/2期	14/2期	増減	前期比
販売費・一般管理費	4,742	5,330	+589	+12%
うち、研究開発費	986	1,033	+47	+5%
売上高販管費比率	23.7%	22.5%		
売上高研究開発費比率	4.9%	4.4%		

<経費の増加要因>

- ・日華化学(株)のれん償却費
- ・インドネシア現地法人の経費増
- ・人件費の増加
- ・為替換算レート差(円安要因)

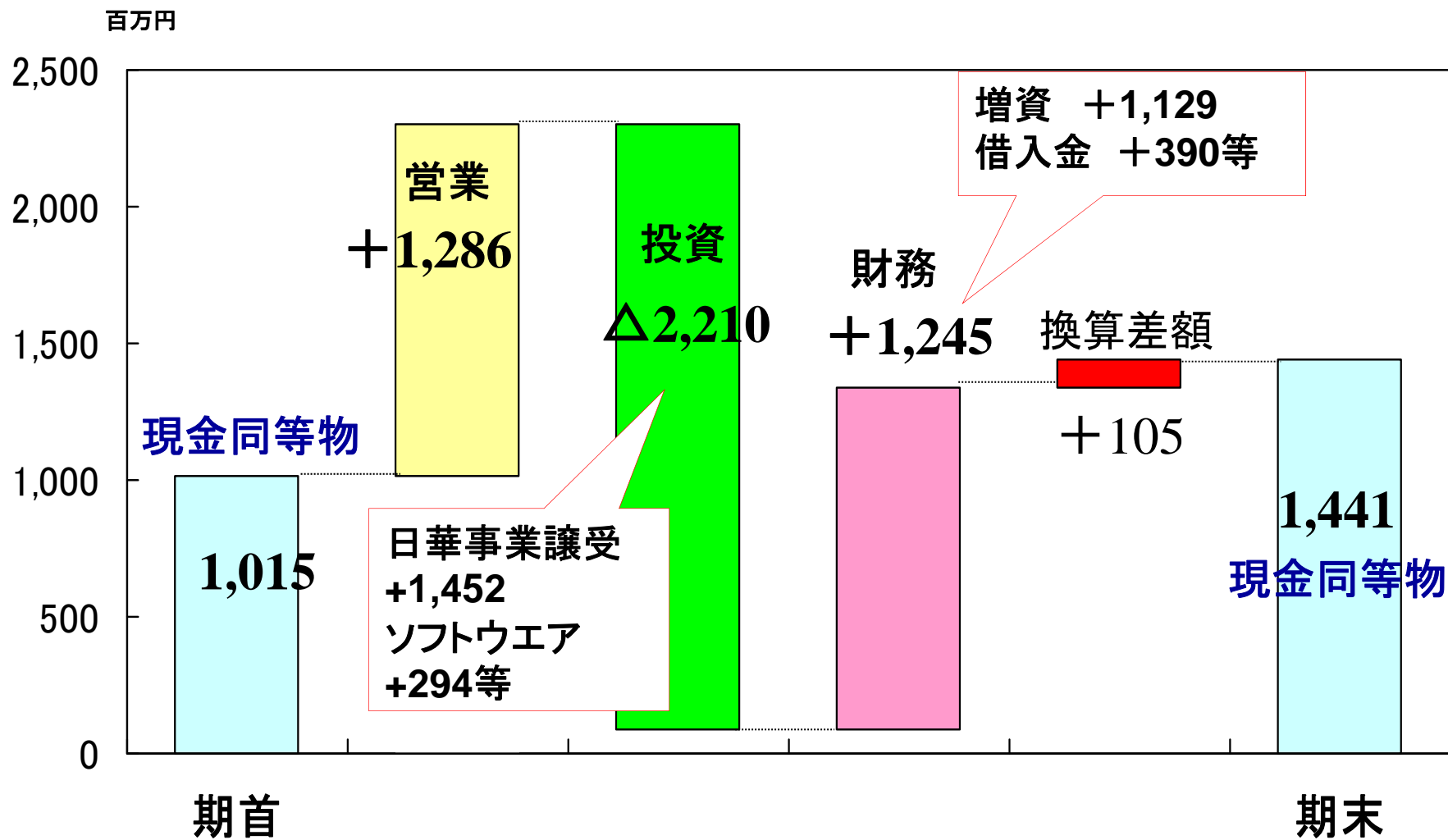
決算概要

連結貸借対照表

単位:百万円

科目	14/2期	増減	科目	14/2期	増減
現預金	1,724	465	仕入債務	4,443	883
売上債権	5,911	1,257	有利子負債	2,238	390
たな卸資産	3,278	464	その他流動負債	1,332	310
その他	383	53	その他固定負債	456	△160
流動資産	11,296	2,240	負債合計	8,469	1,423
有形固定資産	5,077	240	資本金・資本剰余金	4,041	1,129
無形固定資産	1,634	1,050	利益剰余金	5,691	984
投資その他	1,650	596	株主資本	9,731	2,114
固定資産	8,361	1,885	その他包括利益累計額	423	371
			少数株主持分	1,033	217
			純資産合計	11,187	2,702
資産合計	19,657	4,125	負債・純資産合計	19,657	4,125

連結キャッシュ・フロー計算書



主要連結対象個別各社の業績（累計）

	売上高(百万円)			経常利益(百万円)		
	13年2月期	14年2月期	前期比	13年2月期	14年2月期	前期比
MORESCO	14,878	16,296	+10%	844	1,227	+45%
マツケン	565	624	+10%	24	23	△3%
モレスコテクノ	231	254	+10%	16	28	+78%
エチレンケミカル	2,545	2,621	+3%	207	238	+15%
無錫松村貿易	869	1,296	+49%	67	145	+115%
莫莱斯柯花野(上海)	711	1,019	+43%	61	120	+97%
MORESCO(Thailand)	1,113	1,314	+18%	71	134	+88%
MORESCO INDONESIA	364	665	+82%	△33	56	—
MORESCO MACRO ADHESIVE	71	846	+1,088%	△26	18	—
MORESCO USA	192	509	+165%	△20	36	—
無錫徳松科技	1,481	1,922	+30%	66	120	+82%

(注) 海外グループ会社は12月期決算、エチレンケミカルは3月期決算

決算概要 経営指標

	13/2期	14/2期
1株当たり		
当期純利益	77.68円	132.48円
自己資本	900.41円	1,050.34円
自己資本利益率(ROE)	8.9%	13.6%
総資本経常利益率(ROA)	7.6%	11.4%
売上高経常利益率	5.8%	8.5%

14/2期の配当について

	13/2期	14/2期
連結当期純利益	662百万円	1,212百万円
配当額	213百万円	290百万円
1株当たり配当金	25円	30円
配当性向 ^(注)	32.2%	22.6%

(注)配当性向 = 1株当たり配当金 / 1株当たり当期純利益 (%)

中期経営計画の概要

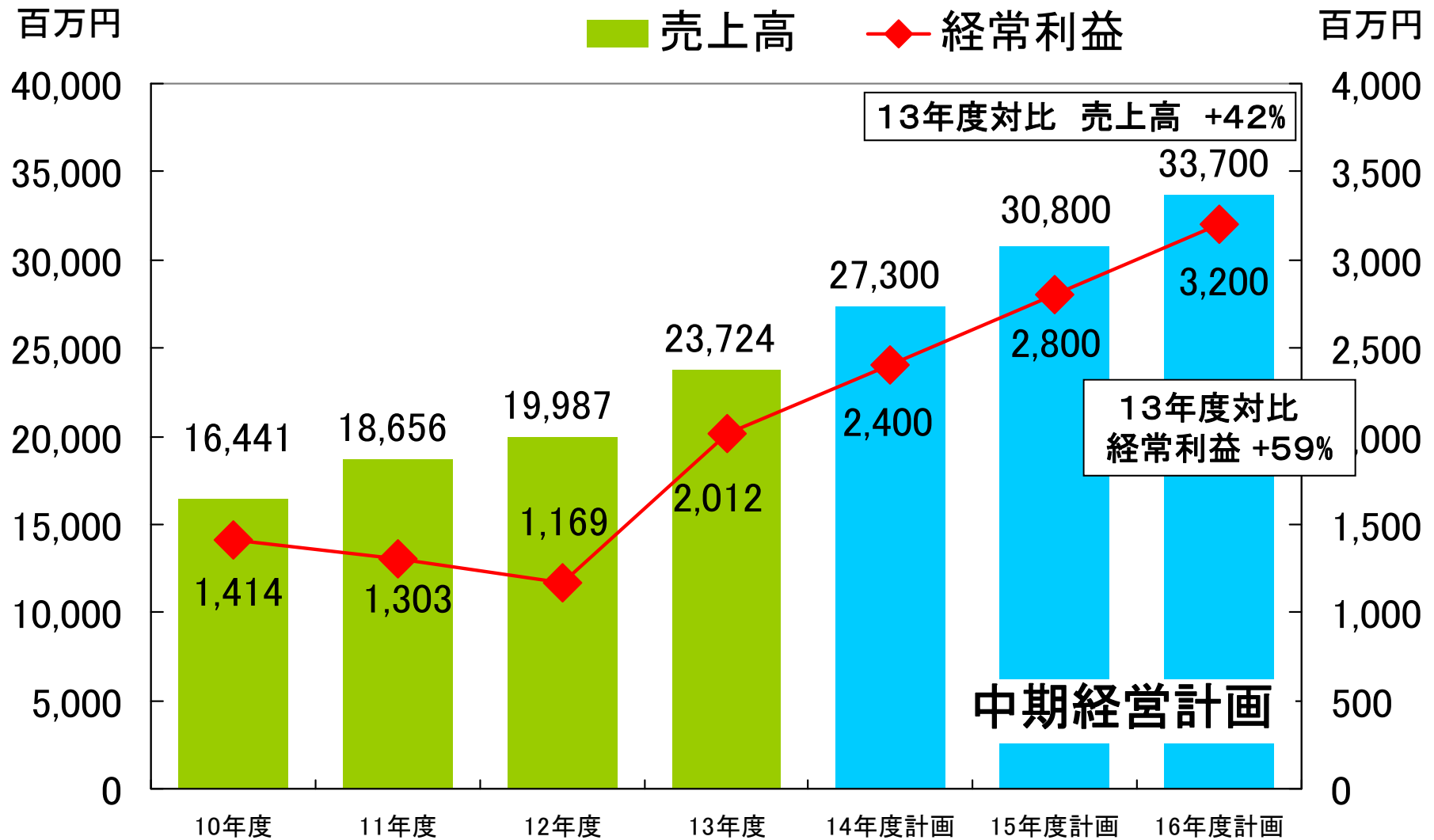
(2015年2月期～2017年2月期)

中期利益計画（連結）

単位：百万円

	14/2期	15/2期	16/2期	17/2期
売上高	23,724	27,300	30,800	33,700
営業利益	1,818	2,100	2,500	2,900
経常利益	2,012	2,400	2,800	3,200
当期純利益	1,212	1,350	1,600	1,900
経常利益率	8.5%	8.8%	9.1%	9.5%

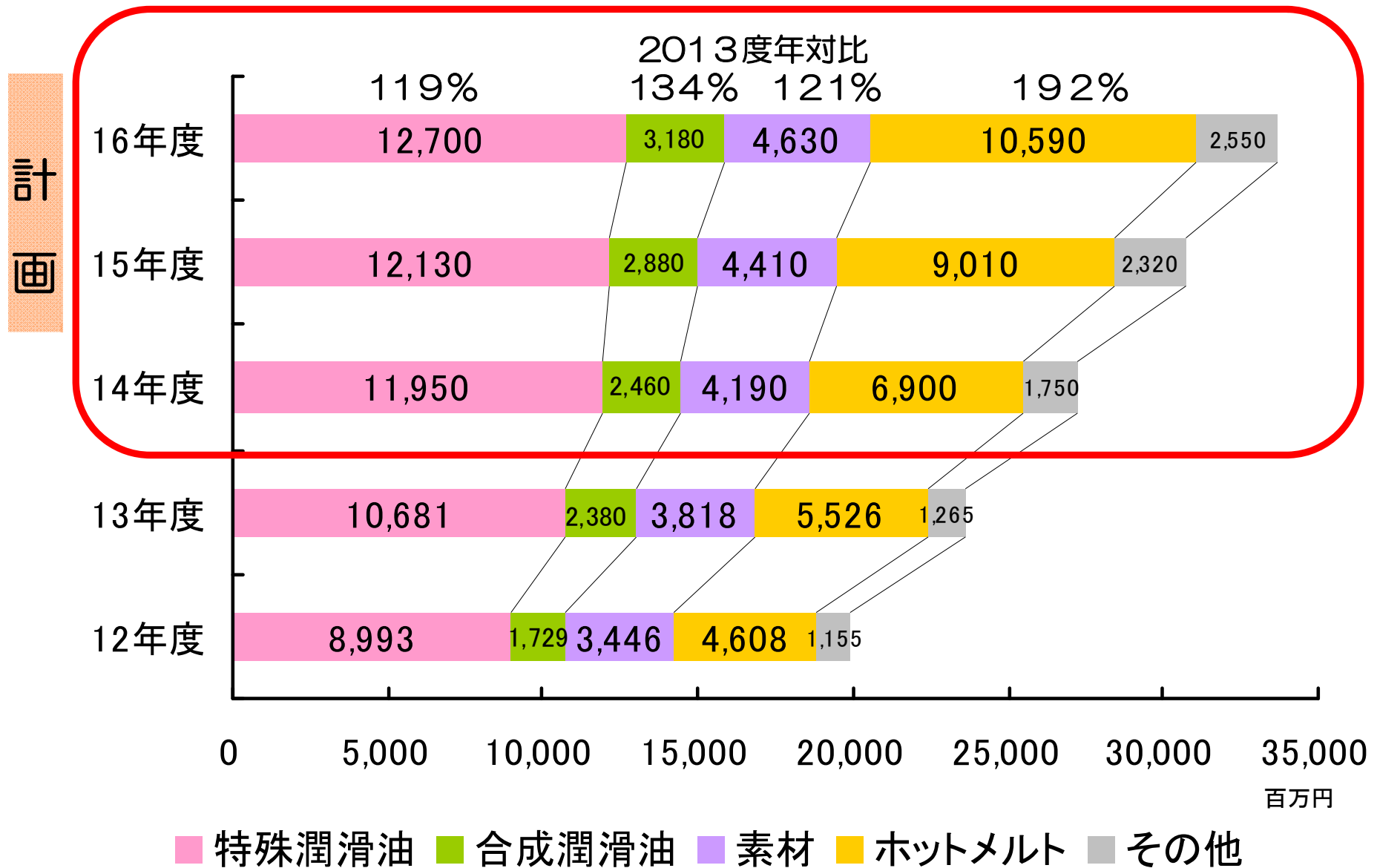
中期経営計画（2014～16年度） 2014/2/21発表



中期経営計画のポイント

- 現地ニーズに密着したダイカスト用油剤、切削油剤のグローバル展開
- 中国、東南アジアでの紙おむつ用接着剤の事業拡大
- 次世代に対応したハードディスク表面潤滑剤の先行開発
- 流動パラフィン、合成潤滑油の海外展開

中期計画 部門別売上高の推移（連結）



新製品開発の3つの分野

1. 環境関連分野

- 自動車用潤滑剤
- 耐熱性ホットメルト接着剤



3. エネルギーデバイス分野

- バリア性封止材料



2. 情報関連分野

- ハードディスク表面潤滑剤
- HD軸受用潤滑油
- LiB生産用流動パラフィン



MORESCOの新製品開発

ハードディスク
表面潤滑剤

合成潤滑油

ダイカスト用
離型剤

切削油剤

難燃性作動液

ホットメルト
接着剤

有機デバイス用
材料・装置

- 高信頼性サーバー向けHD潤滑剤を上市
- 次世代記録方式対応新製品の開発
- HDD動圧軸受油の開発

- 少量塗布型離型剤(アルミ用)を上市
- 高離型、高付着タイプの新離型剤の開発
- 超精密加工用切削油剤
- 難切削材用(チタ、インコルなど)切削油剤の開発(航空機用)
- 省電カタイプの難燃性作動液

- 子供用紙おむつ向けホットメルトを上市
- 反応型ホットメルトの耐熱性の向上

- 有機デバイス用封止材料を上市(モイスチャーカット シリーズ)
- 次世代有機EL用封止材の新製品開発

当期(2015/2月期)計画概要

15/2期連結業績予想

単位：百万円

	14/2期 実績	15/2期 予想	前期比
売上高	23,724	27,300	+15%
営業利益	1,818	2,100	+16%
経常利益	2,012	2,400	+19%
当期純利益	1,212	1,350	+11%

15/2期連結業績予想（上・下期別）

単位：百万円

	15/2上期	前年 同期比	15/2下期	前年 同期比
売上高	13,300	+20%	14,000	+10%
営業利益	950	+25%	1,150	+9%
経常利益	1,100	+23%	1,300	+17%
当期純利益	600	+12%	750	+11%

売上高予想

単位：百万円

	14/2期	15/2期	前期比
特殊潤滑油部門	10,681	11,950	+12%
合成潤滑油部門	2,380	2,460	+3%
素材部門	3,818	4,190	+10%
ホットメルト接着剤部門	5,526	6,900	+25%
その他	1,265	1,750	+38%
合計	23,670	27,250	+15%
ビル事業	54	50	△7%
合計	23,724	27,300	+15%

当期部門別事業概況

特殊潤滑油部門

(前年比 **12%増**)

- 中国、東南アジアでの積極販売
- ダイカスト用油剤、切削油剤に重点をおき、製品開発とシェア拡大

素材部門

(前年比 **10%増**)

- 流動パラフィンは海外でのリチウムイオン電池膜生産用の拡販
- 既存用途以外の新用途開発の加速

合成潤滑油部門

(前年比 **3%増**)

- グリース用基油の中国、欧州市場の開拓
- 食品、建材用途の海外展開
- HD表面潤滑剤は、新潤滑剤の投入による継続的な新機種での認定

ホットメルト接着剤部門

(前年比 **25%増**)

- 紙おむつ用の中国、インドネシアでの需要対応
- ビジネスフォーム向けの開発と売上拡大

15/2期の配当について

	14/2期	15/2期予想
連結当期純利益	1,212百万円	1,350百万円
配当額	290百万円	338百万円
一株当り配当金	30円	※1 35円
配当性向	22.6%	25.1%

※1 中間配当を実施 第2四半期末 17.5円、期末 17.5円

配当性向 = 1株当たり配当金 / 1株当たり当期純利益 (%)

対処すべき課題

1. 新興国における、自動車、衛生材料分野の成長

- (1) 国内は円安や株価の上昇が進行し、景気は回復基調
- (2) 中国、東南アジア等の新興国を中心に成長が持続
- (3) 海外経済の持ち直しと円安を背景に輸出は増加の見通し

2. 当社の対応

- (1) 日本、中国、北米での開発強化
- (2) 海外成長市場の開拓
 - 中国、東南アジアへの展開を更に強化
ダイカスト用離型剤、紙おむつ向けホットメルト接着剤、切削油剤
現地法人の営業力強化
 - メキシコへの展開（拠点の設置と積極的な需要の取り込み）
- (3) 経営体制の変更（後述）

経営体制の変更

取締役の役割と執行役員の役割を明確に区分し ガバナンス体制を強化する

(1) 取締役（会）の役割

- ① 会社の意思決定を行う
- ② 会社の業務執行状況の監視、監督を行う
- ③ 社外取締役を強化し経営の透明性を向上させる
- ④ よりグローバルな視点からの経営を推進する

社外取締役2名増員 浅野応孝、Li-Ju Judy Lin

(2) 執行役員の役割

- ① 取締役会の意思決定に基づく担当部門の業務執行責任を負う
- ② 業務執行責任の階層を明確にするために役位を設ける
社長執行役員、専務執行役員、常務執行役員
上席執行役員、執行役員の5段階

本社・研究センター



この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点における当社の判断に基づくものであり、今後、予告なしに変更することがあります。本資料記載の業績見通しや目標数値のみに全面的に依存して、投資判断を下すことによるいかなる損失に対しても、当社は責任を負いません。なお、当資料を無断で複写複製、配布することを禁じます。

株式会社**MORESCO**

<http://www.moresco.co.jp/>
IR窓口 078-303-9058(広報部)

140418

43